

Rotary


 国際ロータリー
第2620地区

御殿場ロータリークラブ

週報


 御殿場
ロータリークラブ
モバイルサイト

<https://www.gotemba-rc.gr.jp/>

第2723回 例会プログラム

- 例 会 場／東山荘講堂
- 開 会 点 鐘／12：30
- ロータリーソング／我等の生業
- 内 容／新会員卓話 嶋田康一君

会 員 慶 事

- 皆 出 席 11月8日 池谷正徳君（ロータリー歴11年）

会 長 挨 拶

 斎 藤 衛

.....


さて11月となり、クラブの事業もいくつか終了しました。今年度の活動については、ある程度めどがついた委員会もあると思います。委員長をはじめとして会員の皆様にお願ひがあります。活動の反省などが可能な委員会においては早めに委員会を開催し、事業や運営について検証や見直しをお願いいたします。奉仕プロジェクトについては「必要とされているか」を念頭に検証してください。

意見がまとまった委員会は、12月7日の第2回クラブ協議会にて発表いただくようお願いいたします。また次年度へ確実に引き継ぎできるように、後日文書にてご報告いただくよう何卒よろしくお願い申し上げます。

なお、クラブ協議会は全員参加が強く推奨されておりますので、12月7日の第2回クラブ協議会にはできるだけ多くの方の参加をお願い申し上げます。通常例会と同様に13：30終了とします。


 会長挨拶用
QRコード

11/2の出席報告

会員数	出席計算に 用いた会員数	出席者数	暫定出席率	前々回の 確定出席率
55名	49名	47名	95.92%	100%

欠席者（2名）

井上 元君 菅沼良将君

※やむを得ず欠席される方は、午前9時50分までにご連絡下さい。

10/19分 メーキャップ

10月15日	地区大会	勝又 厚君
10月21日	オープンハウス準備	勝亦敦志君
10月21日	東京ピースウィングロータリークラブ	山内強嗣君
10月22日	オープンハウス	芹澤隆博君
10月26日	北海道Eクラブ	菅沼良将君
10月29日	北海道Eクラブ	勝又 淳君


 司 会
長田 崇君

 出席報告
山内強嗣君

 ソングリーダー
久保田勇輝君

 会員誕生日
根上眞一君

 会員誕生日・皆出席
芹澤隆博君

 CREATE HOPE in the WORLD
世界に希望を生み出そう

 次 回
11月16日の
例 会

 ★東山荘講堂 ★12：30
★疾病予防と治療月間「血圧について」
御殿場市役所健康推進課（保健センター）
成人保健スタッフ
保健師：渡辺美穂子様 飯島江梨子様

ロータリー財団月間に因んで

ロータリー財団の仕組みと役割



第2620地区
ロータリー財団委員会
補助金小委員会

大澤 能孝 様



1917年、ロータリー財団が誕生しました。公益財団法人ロータリー日本財団は、国際ロータリーのロータリー財団の協力財団です。理事長は茶道家の千玄室氏であります。2010年12月に内閣府より公益財団法人として認定を受け、13年目を迎えます。

100年の歴史を持つ国際ロータリーのロータリー財団と「世界でよいことをしよう」という理念を同じくし、ロータリーの奉仕の理念に基づき、人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることを目的としている財団に協力して公益事業への支援も行っています。私達は、持続可能な変化と成果をもたらす人材を育成するため、以下の奨学金事業に注力しています。

(1) 個人が海外留学するためもしくは海外から日本へ留学するための奨学金（グローバル補助金における奨学金）およびロータリー平和フェローシップの付与。

すでに900名以上の学友が各国政府や国際機関などに勤務しています。国際RC規模では1947年から2013年までの国際親善奨学金制度による奨学生は4万人（日本人は8千人）を越えています。

(2) 国際ロータリーのロータリー財団の活動を支援するための寄付金の提供。

昨年度皆様から寄せられた日本財団への年間寄付金額は、20億円を超えました。

国際財団は日本全国および海外に約 36,000

あるロータリークラブと140万人を超える会員が活動を支援しています。ポリオ撲滅活動においても、予防接種活動を通じて発症数を世界で99.9%減少させてきました。皆様からのご寄付は、こうした活動に大切に活用されています。ロータリー財団の寄付金の運用について、2015-16年度では、財団の支出額のうちプログラムと補助金が91%を占め、管理運営費はわずか9%でした。

寄付金の大部分が指定された持続可能なプログラムの援助に活用されるために、財団には運用委員会があり、運用委員長のもとに3人の財団管理委員と、運用を専門とする6人のロータリアンによって構成されています。「必要な時にプロジェクトの資金が確保できるように」ということで、年次基金への寄付はすべて3年間運用されます。このメンバー達が3年間責任をもって寄付金の運用に目を光らせます。終了後、寄付金の収益は財団の運営費に充てられます。元金は二分され、半分は地区財団活動資金（DDF）に、残りの半分は国際財団活動資金（WF）に回されるのです。ただし、恒久基金への寄付は将来にわたって資金運用され、元金には手を付けられません。

RIではこの恒久基金を2025年までに10億ドルに成長させることを目標にしています。後者（WF）は最も必要とされる活動に扶助金を提供するために、ロータリー財団管理委員会が用いる資金源となります。前者（DDF）では、ガバナーが任命する地区国際奉仕委員長（ロータリアン）が各地区で地域評価を行い、地域に長期にわたって影響を与えるプロジェクトのために地区補助金を提供できるよう力を注いでいます。

Rotary 国際ロータリー第2620地区

御殿場ロータリークラブ

○例会日/木曜日
○例会場・事務局/YMCA 東山荘
静岡県御殿場市東山1052
電話/0550-83-1133 FAX/0550-83-1138
<https://www.gotemba-rc.gr.jp/>

会 長 ○ 斎藤 衛
幹 事 ○ 渡辺 修司
会報委員長 ○ 久保田勇輝